

小6算数 出題のねらいと対策

1 式と計算、小数・分数 75.0%

ねらい：これまでに学習した計算方法、小数・分数に関する知識などの定着度を問う。

分析と対策：(1)②かっこがあるときは、かっこの中、かけ算・わり算、たし算・ひき算の順に計算します。③④小数の計算では、小数点の位置に気をつけましょう。⑤⑥分数のたし算・ひき算では、通分・約分に気をつけましょう。⑦⑧整数×分数のかけ算では、整数を分数の分子にかけます。分数×分数のかけ算では、分子どうし、分母どうしをかけます。約分に気をつけましょう。(2)分数を小数に直してくらべます。(3)はじめに1mの重さを求めます。

2 倍数・約数 73.8%

ねらい：倍数、約数について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(2)子どもの人数は35も56もわり切れる数のうち最も大きい数になるので、35と56の最大公約数です。

3 平均、単位量あたり 58.3%

ねらい：単位量あたりの大きさや平均について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(2)48人のときと36人のときで、それぞれ1人あたりの面積を求めます。(3)「合計＝平均×個数(人数)」です。

4 割合 58.3%

ねらい：割合の公式の定着度と応用力を問う。

分析と対策：「割合＝くらべる量÷もとにする量」「くらべる量＝もとにする量×割合」「もとにする量＝くらべる量÷割合」です。(2)文章題を解くときは、

くらべる量やもとにする量がそれぞれどれなのかを、しっかりと見きわめましょう。

5 文字と式 70.0%

ねらい：与えられた問題文で、数量の関係を文字を使って表す力を問う。

分析と対策：(1)(はじめの量)－(飲んだ量)＝(残りの量)という式をつくりまします。(2)1つのセットの値段は $95 + x$ (円)と表せます。

6 文字を使った式の意味 68.3%

ねらい：式の表す意味の理解を見る。

分析と対策：面積やまわりの長さを求める式を参考にして、 x や y が何を表すかを考えます。

7 対称な図形、角 32.5%

ねらい：対称な図形、角について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)線対称な図形や点対称な図形の持ちょうを確かめましょう。(2)三角形の角の大きさの和(180度)、四角形の角の大きさの和(360度)を覚えておきましょう。二等辺三角形や平行な直線と角の性質も確認しましょう。

8 図形の面積・体積 33.3%

ねらい：体積、角柱、円、面積について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)角柱の頂点、辺、面の数の関係を確認しておきましょう。(2)円柱の展開図で、組み立てたときに重なる部分の長さは等しいです。(3)体積の公式を覚えておきましょう。(4)三角形や、いろいろな四角形の面積の求め方を確認しておきましょう。

全体の平均点は56.1点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。